

星空案内人資格認定制度ニュースレター No.62

発行：特定非営利活動法人星のソムリエ機構

発行日：2024年8月31日

目次

FM 岡山で星のソムリエ®が紹介されました.....	1
星のソムリエ仙台ラボ講座でグループワーク	1
星のソムリエワークショップの成果の冊子が出版されました(再掲)	2
星のソムリエ機構で公式 SNS アカウント開設(再掲).....	2
8月の機構の活動.....	3
特定非営利活動法人星のソムリエ機構の年次総会が開催されました。	3
8月定例理事会の開催.....	3
第16回星のソムリエ何でも情報交換会	3
ニュースレターへお便り.....	7
お願い(原稿募集).....	7

FM 岡山で星のソムリエ®が紹介されました

FM 岡山の番組に星のソムリエ機構の井阪あゆみさんが出演し、星のソムリエについてわかりやすく紹介しました。とてもわかりやすい解説で、星のソムリエの楽しさをたっぷり語ってくれています。ウェブ版が公開されていますので、ぜひご視聴ください。

<https://audee.jp/voice/show/86442>

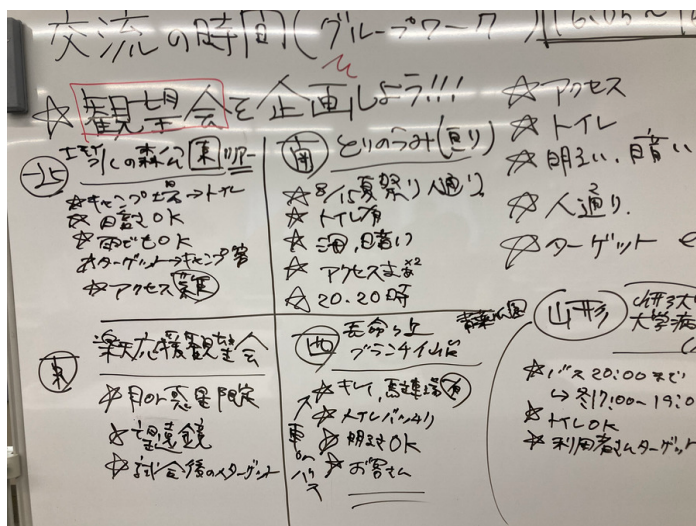
星のソムリエ仙台ラボ講座でグループワーク

星のソムリエ機構が運営する「星のソムリエ仙台ラボ講座」にて「観望会を企画しよう」というグループワークをしました。

グループワークでは受講生が居住地によって5グループに分かれて、近所に観望会を開くとしたらどこでどんなことをしようかと企画しました。星の見え方はもちろんトイレ・ア

クセス・ウリは何かなどを検討してとても楽しい企画ができました。

仙台の星空案内人講座では毎回講義の間に30分間の交流の時間をもうけいろいろなことをしています。グループワークもその一つです。これによって受講生同士の交流を図ります。こうして、講座終了後の活動にスムーズに移行できるようにしようということです。全国の講座でもぜひ試してみてください。



写真：グループワークで企画された観望会企画

星のソムリエワークショップ

の成果の冊子が出版されました(再掲)

「望遠鏡などの機材を使わない星空案内」をテーマに研究し、そのための秘訣を、実際の星空案内にすぐに役立つようにまとめて小冊子にしました。ぜひ、手にとってご活用ください。

A6版16ページの冊子。ワークショップ参加の皆さんには電子版をリリースと同時に送りました。

印刷版の冊子をご希望の方は以下のフォームより申込みください。

<https://forms.gle/k6HVjuahu6HWPDyR6>

ワークショップに参加されなかった方も申し込みできます。郵送料込み500円です。詳しくは、上記フォームを参照してください。



星のソムリエのワークショップ事業グループ

星のソムリエ機構で公式 SNS アカウント開設(再掲)

星のソムリエ機構で公式 SNS アカウントを作りました。

Instagram : <https://www.instagram.com/hoshisom>

X(旧 Twitter) : <https://x.com/hoshisom>

これらでは、

- ・ 星空案内人資格認定制度の紹介



- ・全国の実施団体や、星のソムリエ®さんの活動の紹介
- ・星のソムリエ®さんが開催したり参加される観望会やイベントの紹介
- ・星空案内のお役立ち情報

など、幅広く発信していきたいと思います。



以下のフォームより、いただいた活動情報を発信します。

<https://forms.gle/Kq6Tyi1jxSs8pxFs5>

ぜひ、紹介したい情報をお寄せください

(※ お寄せ頂いた情報が全て掲載できるとは限らないことを ご了承ください)

8月の機構の活動

特定非営利活動法人星のソムリエ機構の年次総会が開催されました。

開催日時：2024年08月13日 21:30-22:27

開催場所：法人事務所及びオンライン会場

出席：14名

2023年度事業報告書および活動決算が承認され新しい監事が決まりました。先月までに新年度の事業計画が策定されています。これから新しい年度を迎え新たな一歩を踏み出すことになりました。(なお、法人の年度は7月1日始まり、6月30日終わりです。)

8月定例理事会の開催

開催日時：2024年08月13日 21:00-21:30

開催場所：法人事務所及びオンライン会場

出席：理事会メンバ10名中、出席8名、欠席：2名

- News Letter の発行業務がプロモーション推進Gに変わりました。
- 機構への寄付金の受け皿を課題とすることになりました。
- その他、各事業グループでの業務内容について検討しました。

第16回星のソムリエ何でも情報交換会

日時：2024年8月6日(火) 20:00-21:30

場所：zoom 会議

参加：27名

8月のテーマ：

どうやって始めよう？星空案内

星空案内人(星のソムリエ)の講座を終了後、星空案内など活動をしたいのですが、近くに活動グループがなく、一人ぼっちで一緒に活動してくれる人がいない、あるいは、お友達はい

るけどどんな活動から手をつけていいのかわからない、どうやったら観望会などを開催できるのかわからなからい。星空案内のスタートを切る方法を知りたいです。こんな私でも始められるのかしら、とも思います。

情報提供：

「星空案内人が制作するイベント事業について」 吉村彩（「飛鳥の宙」制作 Team、奈良県）
「星空案内をスタートさせよう」 田代祐子(沖縄県)
「こんな感じの星空案内をしています 藤井恵美(宮城県)
「星空案内の原点」 井阪あゆみ(大阪府)

今回のテーマは関心が高いテーマでした。それで、参加者が通常の2倍ほどになりました。しかし、全員の自己紹介・近況報告をまず行うことができ、情報交換会の目的の一つは無事達成できました。四人の方からテーマについて参考になるお話をいただきました。その後、自由討論で質問やそれに対する答えについて考えました。星空案内をすでに積極的に行っている方が多く参加され有意義な情報が提供されました。いっぽう、まだこれから一歩という方のための情報が少なくなってしまいました。司会が悪く、掲げたテーマと少しずれてしまって申し訳ありません。今後も似たテーマでまた開きますので、そのときは、はじめの一歩の部分をじっくりと情報交換したいと思います。お楽しみに。参加された方の中で四人の方の発表資料が欲しい方は、必要な資料の発表者のお名前と資料希望と書いて柴田までメールをくださればお送りします。

たくさん感想をいただきましたので以下に紹介いたします。

★ 私のもっぱら身近なこじんまりした観望会が多いので、今日発表された方々の不特定多数を対象にしたイベント的な内容は大変参考になりました。私の場合は会社で同僚相手にしたものや地区の子供会で行うことが多く、場所も会社の敷地や地区の共有地なので、あまり気にせずできています。ただ、こじんまりしたものでも、今後は保険等にも留意したいと思います。

岩倉義雄(長野県)

★ 本日の「星のソムリエ何でも情報交換会（08月）」に参加しました松生（まついけ）です。大阪での観望会でボランティアとして、都会の夜空で38cmドブソニアンを使ってお手伝い活動しています。観望会を行うための考え方が聞けて非常に勉強になりました。来年3月に古希を迎える人間ですが、これまでの星の趣味として持っているものをいろんなところで還元したいと思っています。

まつい
松生隆司(大阪府)

★ 本日のご清聴ありがとうございます。お時間の限られる中、たくさんのご質問も頂きまして興味を持っていただけたのだなと感じております。私もチームで活動するときと1人で活動するときの両方のケースを担う時がありますので、参加者としても発表者さんのお話はとても参考になりました。ありがとうございます。もし、次回のテーマ等で検討頂ける場合は「有料プログラムの製作方法について」を。シンポジウムでも繰り広げられた無料の壁の乗り越え方を是非教示頂ける強者募集していただき勉強させていただきたいなと思っております。何卒ご検討の程、お願いします。

吉村彩(奈良県)

★ 情報交換のテーマが「星空案内のスタートを切る方法」ということだったと思いますが、発表者のみなさんは既にレベルの高い活動を展開されているなと感じました。地域の事業に申し込んだりというのは、自分にとってはとてもハードルが高いし、自分が居る環境にも左右されるのではないかと思います。また、参加されているのが西日本の方が多かったようですが、地域の差みたいなものも感じました。みなさんの意欲的な活動は、今後の自分自身の活動の参考にさせていただきたいと思います。

個人的には、気軽にどこでも星を見てもらえるような機会を設けていきたいです。星空案内はもちろんですが、発表の中にもあったようにコミュニケーションを楽しむ観望会、知らない人とでもワイワイ楽しく星空を見る・・・そんな時間を作っていきたいと改めて思いました。今回参加したことで、自分のやりたいことを改めて確認できたように思います。ありがとうございました。

藤井恵美(宮城県)

★ 神戸在住の寺崎定臣と申します。いつも大変お世話になります。大阪の星の学校8期生ですが今年4月に星のソムリエ正案内人となりました。本日は星のソムリエ情報交換会について初めての参加でしたが、大変貴重なアドバイスをたくさんいただきましてありがとうございます。今まで天体観望会を開催した経験は浅く、数人程度のゲリラ観望会や20人くらいの観望会(事前告知あり)を数回程度開いた事ありますが、保険は掛けた事がなく、経験豊富な先輩方々のご意見を聞けたらと思い、保険について質問させていただいた次第です。本来なら「どうやって始めよう星空案内」という内容で星空案内の入り口がメインのハズが、いきなり自分本位でコアな内容の保険の話について質問してしまい失礼しましたが、色々と教えていただき勉強になります、ありがとうございました。そして先輩方々の天体観望会についてのお話を聞いてるうちに、お客さんと如何に楽しさを共有する事が大切かと思わされました。これからも可能な限り、このような情報交換会の場に参加させていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

寺崎定臣(兵庫県)

★ 「星のソムリエ何でも情報交換会」に参加させていただきました、大阪の鳥居です。全国先輩ソムリエさんたちの貴重なお話を聞く機会をありがとうございました。とてもいいお話ばかりでした。最初はみんな初心者、お客様が育ててくれる、その通りだと思いました。また井阪さんの発表の中の、共感するところから始めて次は推しについて話す、さらに自分なりの何かにステップアップしていくというお話は特に印象に残りました。全く知識のないところからソムリエの資格を取らせていただいて2年。最初の頃は自信がなく観望会参加はとてハードルが高かったです。自分でもよく参加したなと思うくらいです。お客様や、もちろん先輩方に少しずつ育ててもらってようやく慣れてきたところです。そろそろ何か自分なりのものやってみたい気持ちがありますが、それが何か今のところ掴めていません。今回、先輩方のやり方を聞いてとても参考になりました。今後も様々な観望会やイベントに参加して自分なりの何かを見つけていけたらと思います。胸を張って他人に私は星空案内人ですと言える時が来るのが目標です。またこのような機会があればよろしく願いいたします。ありがとうございました。

鳥居有佳子(大阪府)

★ 星のソムリエ大阪7期の目黒と申します。現在、兵庫県宝塚市の天文台（ハレーロボ）で宝塚星の会のスタッフメンバーとして月1回星空観望会を主宰しています。宝塚天文台（ハレーロボ）は1985年に建設された近畿北摂地域では最も早くに設置されました。43cmの反射望遠鏡です。古いので、取り扱いが難しい天文台ですが、ハハハ。昨日のお話、とても勉強になりました。天文台のある場所は、市街地から自家用車で25分程度の場所ですが、市街地の方が気軽に来れる場所ではありません。個人的には、自分の家の近くでも観望会を実施したいと考えています。実は昨年、自治会の広報に掲載していただいて、自分の家の庭で2回ほど観望会をやってみました。個人の家の場合、みなさんちょっと敬遠するところがあるようでした。なかなか難しいと感じました。昨日のお話から、公園やスーパーの駐車場がベストだと思いました。ただ、私に住んでいる周辺の公園は、住宅に隣接しているため、夜大勢の人が集まってガヤガヤするのは問題だとも思っています。できるだけ、住宅地に隣接しないで空のスペースが広い場所を探すのが結構、難しいと感じています。スーパーの駐車場は、たしかに良いと感じました。どのようにアプローチすれば良いかを考える必要がありますね。また、小学校や中学校と連携を取るなどが良いと思うのですが、教師ではないのでアプローチの方法が分かりません。市の教育委員会あたりに知り合いがいれば良いのですが・・・などなど、もう少しメンバーをつのって、それぞれの伝手を使ってスタートかな～。以上 感想ではなくて 自分の悩みでした。

目黒清三(兵庫県)

★ 今回のテーマは、私自身が「活動をどう始めたらいいのか」と悩んでいる内容でした。発表者4人の方は、具体的な活動内容や活動に至るまでの経緯を詳しくお話ししてくださり、大変参考になりました。今の自分と同じように、一緒に活動できる人が近くにいなかった方もいらっしゃる、それでもご自身なりの活動を続けていたことで縁が繋がり、今は活動

の場を広げているとのことでした。皆さんのお話を聞いて、まずは身近なところから始めてみて、ちょっと勇気を出してみることも必要だなと感じました。

相談会の後日、勇気が湧いたので、キャンプ場・地域の盆踊り・流星群に合わせて星空を見に来られていた方にお声掛けして、望遠鏡で>月や土星などをお見せしたり、星座を指さしながら星空案内をすることができました。皆さんとっても楽しんで下さり、「今後イベント等で星空案内をしてほしい」という声もかかりました。私も活動の場が少し広がりそうです。実際の活動でのノウハウなど、また機会がありましたら皆さんのお話を聞いてみたいです。今回もありがとうございました。

市原小百合(大分県)

★ 今回のテーマはどのようにして星空案内を始めたのか4名の方々からお話が聞けるとのことで、大変興味深い内容でした。いずれの方々も最初は手探り状態で試行錯誤して自分流の星空案内のスタイルを確立されているのだと実感しました。

今回のお話を聞いて、星空案内人は専門家でも先生でもないのだからお客様からの質問に対して完璧な回答を用意しなくても良いのだと、それよりも自分の好きなことをどの様にして伝えていくのか？どんな楽しみを共有したいのか？を考えていくのが大切なのだと思わせてくれました。

自分はなぜ星空案内人を目指したのか、その原点を振り返る機会となり感謝しております。

伊藤 孝洋(東京都)

ニュースレターへお便り

NewsLetterへのお便りは今回はありませんでした。皆様からのお便りをお待ちしています。

お願い(原稿募集)

この News Letter は、制度の実施団体向けのメーリングリストおよび星のソムリエに関心のある方が参加している members メーリングリストに配信しております。

話題のコーナーへの皆様からの投稿をお願いします。近況報告や星空案内ネタ、短い随筆、俳句、短歌、写真などなんでも結構です。毎月月末発行ですので、その1週間前くらいまでにいただければ嬉しいです。

(編集担当；柴田)